

県北農業研究所冷暖房空調設備等自動制御機器点検整備業務仕様書

この仕様書は、庁舎冷暖房空調設備及び温湿度監視設備並びに給排水設備・電気設備及び防災設備等の監視制御を行う自動制御機器の状態について点検し、当該機器の故障等の発生を未然に防止するための点検整備の太要を示すものであり、実施の際受注者は、発注者の指示に従い責任をもって業務にあたること。

1 点検整備業務を実施する対象設備及び業務内容

- (1) 中央監視装置保守点検 一式
 - (2) 自動制御機器保守点検 一式
 - (3) 制御盤保守点検 一式
- 詳細は別紙１のとおり

2 点検月別作業内容

別紙２のとおり

3 作業要領

- (1) 当該業務の着手にあたり、受注者は、点検整備に係る作業工程等を計画し、作業予定日時及び作業従事者を事前に発注者に通知すること。
- (2) 点検整備は、点検整備要領（別紙３）により実施すること。
- (3) 点検整備実施時間は閉庁日を除く午前９時から午後５時までの間とし、やむを得ず時間外の対応となる場合は別途発注者に協議するものとする。
- (4) 業務実施にあたっては発注者に申し出のうえ着手するものとし、終了時には、作業場所及び周囲の清掃を実施し、安全を確認すること。
- (5) 前述までの作業要領に基づくほか、受注者は、必要に応じて発注者と打合せを行うこと。

4 特記事項

- (1) 受注者は、作業中において、喫煙及び火気を使用しないこと。
- (2) 作業中は、建物及び各種設備に損害を与えないように注意すること。
- (3) 作業中において、当該設備の異常を発見した場合は、直ちに適切な処置を行い、障害の発生を防止すると共に、発注者に報告すること。
- (4) 点検整備に要する消耗品等は受注者の負担とし、取替えを要する場合は、事前に発注者の承認を受けてから実施すること。
- (5) 点検整備のため電源及びスイッチ類を操作した場合は、必ず元の正常な状態に復旧すること。
- (6) 点検整備完了後は速やかに作業報告書を提出し、発注者の確認を受けること。

5 その他

本仕様書以外の項目については、その都度、発注者及び受注者間で協議のうえ決定する。